



## 講座13：市民活動について学ぶ② 市民活動支援センター

11月14日（金）、印西市市民活動支援センター活動室において、センター長を講師に迎え、市民活動支援センターの活動内容などについて学びました。

市民活動支援センターは、市民や団体・NPOの「活動の拠点」として、出会い・学び・情報発信の場を提供しています。平成14年に開設され、市民活動の支援体制を整えた後、市民活動推進条例が施行され、市民活動はさらに活発になりました。現在は令和7年4月にリニューアルオープンした「コスモスパレットⅡ」3階にあり、印西の「みつける」「はじめる」「つながる」をサポートしています。



活動室(会議・学習会に)

支援センターでは、市民や団体・NPO向けの講座を開催し、活動の立ち上げから運営、法人化、助成金の活用、イベント企画などを支援しています。活動室では団体の会議や学習会が可能で、交流スペースでは情報発信や相談ができます。さらに、コピー機・印刷機・裁断機などを備えた作業室もあり、活動に必要な設備が整っています。支援センターのホームページや情報誌「だんご通信」では、市民活動団体の紹介やイベント情報を掲載し、交流会を通じた団体間のマッチングも行っています。センター長は「マッチングによる団体間の化学反応、連携が楽しみです」と笑顔で語っていました。



団体情報が満載

支援センターを利用するには、団体登録が必要です。まずは相談・見学から。市民3人以上で構成され、営利を目的としない社会貢献活動を行う市民公益活動団体であれば登録できます（活動実績は問いません。ただし、除外要件あり）。登録にあたっては書類作成のサポートや、活動内



相談、打合せスペースも

容に応じた他団体とのマッチングも可能です。登録後は支援センターの利用・予約ができ、活動の場を確保できます。

何より、市民活動を支援・推進するため、センター長をはじめ常駐スタッフが配置されています。市民活動に関する情報や相談はお気軽にどうぞ。皆さんの活動や交流の場として、ぜひご利用ください。